

2018年3月期（2017年12月7日～2018年3月7日）決算短信

2018年4月18日

上場取引所 東証

ファンド名 NEXT FUNDS 外国債券・シティ世界国債インデックス(除く日本・為替ヘッジなし)
 連動型上場投信
 コード番号 (2511)
 連動対象指標 シティ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
 主要投資資産 親投資信託証券および公社債
 売買単位 10口
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社 URL <http://www.nomura-am.co.jp>
 代表者名 CEO兼執行役社長 渡邊 国夫
 問合せ先責任者 商品企画部長 増田 真一 TEL (03)-3241-9511

有価証券報告書提出予定日 2018年6月5日
 分配金支払開始日 2018年4月13日

ファンドの運用状況

1. 2018年3月期の運用状況（2017年12月7日～2018年3月7日）

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
2018年3月期	百万円 610	% (100.0)	百万円 0	% (0.0)	百万円 610	% (100)
-	-	-	-	-	-	-

(2)設定・解約実績 (千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数()	設定口数()	解約口数()	当計算期間末 発行済口数 (+ -)
2018年3月期	千口 -	千口 650	千口 0	千口 650
-	-	-	-	-

(3)基準価額

	総資産 ()	負債 ()	純資産 ((-))	100口当り基準価額 ((/ 当計算期間末発行済口数) × 100)
2018年3月期	百万円 612	百万円 2	百万円 610	円 93,868
-	-	-	-	-

(4)分配金

	100口当り分配金
2018年3月期	円 390.00
-	-

2. 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う変更
 以外の変更

有(無)
 有(無)

II 財務諸表等

NEXT FUNDS 外国債券・シティ世界国債インデックス（除く日本・為替ヘッジなし）連動型上場投信

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

第1期
(平成30年3月7日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	187,123
親投資信託受益証券	610,017,116
未収入金	2,606,424
流動資産合計	612,810,663
資産合計	612,810,663
負債の部	
流動負債	
未払収益分配金	2,535,000
未払受託者報酬	18,017
未払委託者報酬	90,047
その他未払費用	24,482
流動負債合計	2,667,546
負債合計	2,667,546
純資産の部	
元本等	
元本	650,000,000
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△39,856,883
(分配準備積立金)	53,932
元本等合計	610,143,117
純資産合計	610,143,117
負債純資産合計	612,810,663

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

第1期
自 平成29年12月7日
至 平成30年3月7日

営業収益	
有価証券売買等損益	△26,618,779
営業収益合計	△26,618,779
営業費用	
支払利息	137
受託者報酬	18,017
委託者報酬	90,047
その他費用	579,603
営業費用合計	687,804
営業利益又は営業損失(△)	△27,306,583

経常利益又は経常損失 (△)	△27,306,583
当期純利益又は当期純損失 (△)	△27,306,583
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	-
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	-
剰余金増加額又は欠損金減少額	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	10,015,300
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	10,015,300
分配金	2,535,000
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△39,856,883

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、平成29年12月7日から平成30年3月7日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第1期 平成30年3月7日現在	
1. 計算期間の末日における受益権の総数	650,000 口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	
元本の欠損	39,856,883 円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	938.68 円
(100口当たり純資産額)	(93,868 円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第1期 自平成29年12月7日 至平成30年3月7日		
1. 分配金の計算過程		
項目		
当期配当等収益額	A	△137 円
親ファンドの配当等収益額	B	3,276,736 円
分配準備積立金	C	0 円
配当等収益合計額	D=A+B+C	3,276,599 円
経費	E	687,667 円
収益分配可能額	F=D-E	2,588,932 円
収益分配金	G	2,535,000 円
次期繰越金(分配準備積立金)	H=F-G	53,932 円
口数	I	650,000 口
100口当たり分配金	J=G/I×100	390 円
2. その他費用		
その他費用のうち561,180円は、上場に係る費用であります。		

3. 追加情報

平成28年1月29日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第1期 自 平成29年12月7日 至 平成30年3月7日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 ○市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 ○信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 ○流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>

(2) 金融商品の時価等に関する事項

第1期 平成30年3月7日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。</p> <p>2. 時価の算定方法 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としており ます。</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第1期 自 平成29年12月7日 至 平成30年3月7日
<p>市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。</p>

(その他の注記)

1 元本の移動

第1期 自 平成29年12月7日 至 平成30年3月7日	円
期首元本額	—
期中追加設定元本額	650,000,000
期中一部解約元本額	0

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第1期 自 平成29年12月7日

	至 平成 30 年 3 月 7 日
	損益に含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	△26,435,191
合計	△26,435,191

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式(平成 30 年 3 月 7 日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(平成 30 年 3 月 7 日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	日本円	外国債券マザーファンド	278,852,220	610,017,116	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:100.0%	278,852,220	610,017,116 100.0%	
合計				610,017,116	

(注1) 投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。